

科目名	教育実習（幼稚園教諭二種必修）		
授業形態	実習	学年	2
開講時期	2022年度 前期～後期	単位数	4
担当教員	渡部 琢也、郭 小蘭、河原田 潤、葉山 亮三、吉田 亜矢、高田 正哉、橋本 希義		
内容および計画	幼稚園の現場で、実際に子どもたちと接する中で、学んできた知識や技術を実行に移し、具体的な体験を通して幼児についての理解を深め、保育技術を高める。 *計画欄には、幼稚園における実習の内容を記載する。		
1	幼稚園の役割と機能 (1) 幼稚園の生活と一日の流れ (2) 幼稚園教育要領の理解と保育の展開		
2	子ども理解 (1) 子どもの観察とその記録による理解 (2) 子どもの発達過程の理解 (3) 子どもへの援助や関わり		
3	保育内容・保育環境 (1) 保育の計画に基づく保育内容 (2) 子どもの発達過程に応じた保育内容 (3) 子どもの生活や遊びと保育環境 (4) 子どもの健康と安全		
4	教育の計画、観察、記録 (1) 教育課程と指導計画の理解と活用 (2) 記録に基づく省察・自己評価		
5	指導計画の作成、実践、観察、記録、評価 (1) 教育課程に基づく指導計画の作成・実践・省察・評価と教育課程の理解 (2) 作成した指導計画に基づく保育実践と評価		
6	幼稚園教諭の業務と職業倫理 (1) 多様な保育の展開と幼稚園教諭の業務 (2) 多様な保育の展開と幼稚園教諭の職業倫理		
7	自己課題の明確化		
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

26	
27	
28	
29	
30	

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年

既習の幼児教育関連の教科書を見直すこと。

参考書

--	--

成績評価

評価方法	割合(%)
実習先評価	80
深まり（実習日誌等の内容、巡回指導の内容、個別面談の内容等）	20

評価については、教育実習指導の講義で説明する。

学習到達目標	幼稚園の役割や特徴、子どもを理解し、立案した保育計画に基づいて実習を行い、省察・自己評価を行う。実習園において、保育者を援助する役割、保育者に代わって保育を担当する役割など多様な役割を担うことになるので、主体的に工夫し、責任ある行動をする。
先修条件	
実務経験	
その他	